

介護福祉学科 (Care Worker Course)

ディプロマ・ポリシー (卒業までに身につけるべき能力)

基本的な介護福祉の知識と生活支援技術習得とともに“優しさ”
“思いやり”といった精神面の豊かさを持った人材の育成

	講義	実習
2 学 年	到達 目標	介護福祉に関する課題を主体的に解決し、介護福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度の育成
	専門科目： 人間関係とコミュニケーションⅡ／社会の理解Ⅱ／福祉経営／介護の基本C／生活支援技術EⅠ／生活支援技術EⅡ／介護過程Ⅱ／介護過程Ⅲ／介護総合演習Ⅲ／介護総合演習Ⅳ／介護実習Ⅱ／こころとからだのしくみⅡ／医療的ケア／総合介護福祉論／家庭科／	介護実習Ⅱ 介護実践のための基本的な生活支援技術を実践し、利用者の状況に応じた介護技術を適切に使う必要があることを学習する。さらに、実際に実習施設のカンファレンス等に参加し、介護をする上での必要な他の専門職の役割を学ぶことで、チームケアの一員としての介護福祉士の役割について理解する。 介護実習Ⅱ【30日間】 入所施設(介護老人保健施設・特別養護老人ホーム)
1 学 年	到達 目標	介護福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的・体験的に習得し、介護福祉の理念と意義の理解を目指す。
	専門科目： 人間の尊厳と自立／人間関係とコミュニケーションⅠ／社会の理解Ⅰ／相互交流／多文化共生／介護の基本A／介護の基本B／コミュニケーション技術Ⅰ／コミュニケーション技術Ⅱ／生活支援技術AⅠ／生活支援技術AⅡ／生活支援技術BⅠ／生活支援技術BⅡ／生活支援技術CⅠ／生活支援技術CⅡ／生活支援技術DⅠ／生活支援技術DⅡ／介護過程Ⅰ／介護総合演習Ⅰ／介護総合演習Ⅱ／介護実習Ⅰ／こころとからだのしくみⅠ／発達と老化の理解／認知症の理解／障害の理解／基礎学習講座	介護実習Ⅰ 人間関係を形成しながら、慣れ親しんだ伝統や文化のある地域社会で暮らす高齢者や障害のある人が、サービスの利用に際しても、その人らしさを維持しながら生活する状況について理解する。また、その生活を継続させるためには何が重要かという個別ケアの実践の重要性を学ぶ。実習施設等の実際を体験し、その機能や基本的なケアを学ぶ。 介護実習Ⅰ-I【5日間】 通所介護・通所リハビリ施設 介護実習Ⅰ-II【8日間】 小規模多機能型居宅介護施設 介護実習Ⅰ-III【9日間】 高齢者施設実習 介護実習Ⅰ-IV【5日間】 障害者領域実習